

人権シンポ in かながわ

参加無料 要予約 先着順
(予約方法は裏面参照)

神奈川県弁護士会館及びZoomで開催

2022年11月3日(木・祝)

A 9時30分
(9時15分開場)

会館4階・5階で開催

映画「BOX 袴田事件 命とは」
講演「袴田事件のいま

～なぜ、再審裁判は始まらないのか～

戸舘圭之さん (弁護士・第二東京弁護士会)
(袴田事件再審請求弁護団)



B 10時30分

Zoomのみ開催

講演「知られざる日本の社会保障予算の現実
～貧困解決の肝を医療の現場から考える」

本田宏さん (NPO法人医療制度研究会副理事長)



C 13時00分

会館5階及びZoomで開催



人権賞贈呈式

D 13時00分

Zoomのみ開催

映画「ワタシたちハニンゲンダ！」
対談「外国人差別と排除の歴史から現代の課題を考える」

パネリスト

高賛侑さん(「ワタシたちハニンゲンダ！」監督)
鄭榮桓さん(明治学院大学教養教育センター教授)
駒井知会さん(弁護士・東京弁護士会)



E 14時00分
(13時30分開場)

会館4階及びZoom開催

「成年年齢引下げで何が変わるの？新成人とのQ & A

～弁護士による講演と新成人参加型パネルディスカッション～

基調講演…岡本将太さん (弁護士)

パネリスト…新成人の方々・藤田香織さん (弁護士)・八幡康祐さん (弁護士)

F 14時30分

Zoomのみ開催

「沖縄戦、そして現在の沖縄 #沖縄復帰50年」

オンラインツアー「沖縄戦と一中学徒資料展示室」

ガイド 大田光さん (琉球大学院生・琉球大学非常勤講師)

講演「辺野古新基地建設、沖縄が直面する様々な問題」

講師 北上田源さん (琉球大学教育学部准教授)



主催



神奈川県弁護士会
Kanagawa Bar Association

会場では検温を実施します。会場内では席と席の間隔を空けて、マスクの着用にご協力ください。

TEL:045-211-7705

平日9時00分～17時00分

<https://www.kanaben.or.jp/>

A

映画「BOX 袴田事件 命とは」監督 高橋伴明
講演「袴田事件のいま
～なぜ、再審裁判は始まらないのか～」

9時30分～12時30分 (会館のみ定員100名)

皆さんは、死刑について、どのように考えていますか。

映画「BOX 袴田事件 命とは」は、昭和41年、静岡県清水市で発生した殺人放火事件について、袴田さんが逮捕され、起訴された事件について、担当した裁判官が疑問を持ちながらも、合議により、死刑判決を書かざるを得なかった裁判官の苦悩を描いています。袴田さんの死刑判決は確定しますが、2014年3月、静岡地裁は再審開始を決定しました。しかし、未だに再審裁判は始まっていません。何が問題なのでしょう。

映画と講演でえん罪と死刑、再審について考えてみましょう。

D

映画「ワタシタチハニンゲンダ！」
対談「外国人差別と排除の歴史から現代の
課題を考える」

13時00分～16時30分 (Zoomのみ定員300名)

相次ぐ入管収容施設内での死亡事件。変革を迫られる技能実習制度。極めて低い難民認定率。国際秩序の枠組みが大きく揺らぐ中、いま、日本の外国人受け入れ政策は大きな曲がり角を迎えています。

「アイたちの学校」で第37回日本映画復興奨励賞を受賞した高賢侑監督が、外国人差別と排除の歴史、今も続く人権侵害の実態を明らかにした最新ドキュメンタリー「ワタシタチハニンゲンダ！」を鑑賞し、今後の外国人受け入れ制度について考えます。

F

「沖縄戦、そして現在の沖縄 #沖縄復帰50年」

14時30分～16時30分 (Zoomのみ)

今年は沖縄が本土に復帰して50年となる節目の年です。しかし、米軍基地の負担は軽減せず、近時は「南西シフト」により、自衛隊の配備も進められています。

沖縄では、国内で唯一、住民を巻き込んだ地上戦が行われました。沖縄県立第一中学の生徒は、学徒兵として動員され、命を落としました。その遺品、資料を展示する「一中学徒資料展示室」を、オンライン・ライブで、見学します。

そして、辺野古新基地建設をはじめとして、今なお、多くの負担が沖縄に集中させられている現状について、北上田源さんから話を伺います。

戦争がいかにむごたらしく人権を侵害するものであるか、改めて考え、沖縄を再び戦場にするようなことがあってはならないことを、確認したいと思います。

C

神奈川県弁護士会人権賞贈呈式



13時00分～14時00分 (会館&Zoom)

神奈川県内で人権侵害に対する救済活動、人権思想の普及確立のための活動、その他人権擁護のための活動をされた個人・団体に人権賞を贈呈します。表彰状の贈呈のほか、受賞者から喜びの声をいただきます。

申し込み方法 ※オンライン申し込みメ切：10月31日

下記のURLもしくは右のQRコードからアクセスいただき、フォームより事前の申し込みをお願い致します(先着順)。

<https://www.kanaben.or.jp/news/event/2022/sympo2022.html>

※新型コロナウイルスの感染状況によって予定が変更される場合があります。

**B**

講演「知られざる日本の社会保障予算の現実
～貧困解決の肝を医療の現場から考える」

10時30分～12時00分 (Zoomのみ)

コロナ禍は、私たちの国の医療の脆弱性を白日の下に晒しました。必要になれば、いつでもどこでも受けられると思っていた私たちの医療は、新自由主義政策の中で大きく損なわれ、それに反比例するように、社会保険料に代表される国民一人一人の負担は急激な上昇を続けています。本来公が支えるべき医療の実態と、その危機的な現状について、長きに渡り医療の現場から警鐘を鳴らし続けている本田宏さんに伺います。

E

「成年年齢引下げで何が変わるの？
新成人とのQ & A～弁護士による講演と
新成人参加型パネルディスカッション～」

14時00分～16時00分 (会館定員40名&Zoom)

令和4年4月から民法の成年年齢が引き下げられました。引き下げにより、どのような変化があるでしょうか。周囲の大人はどのような点に気を付けるべきでしょうか。

まずは、弁護士がポイントを説明し、その後、実際に新成人となった方からの貴重な生の声を聞き、質問に答えていきます。

成人になる、あるいはなった方とその周囲の大人たち、皆で考えていきましょう。

会場MAP

横浜市中区日本大通9番地

